

パラドックス

フェニックス アリゾナ州、アメリカ合衆国

1962年01月28日 午前

1 しばらく立ったまま、祈りましょう。我らの天のお父様、私たちは主イエスの御名によってあなたの憐れみの御座に近づいています。私たちは今、この大会の終わりに近づいています、そして、イエスはごちそうの終わりに立って泣いたと聖書の中で私たちに告げられています。彼がそれが成就されることを望んでいたという期待があったかもしれませんが。神様、私たちは人間の弱さを知って、大きな期待を持って待っています。しかし、神様、私たちはあなたの霊の大きいなる溢れ出し、特別な何かを期待していました。

そして、私はあなたの小さなしもべ、カール・ウィリアムズを見て、彼の小さなねじれた手を見て、地面を横切って彼の足をこすり、ここに座って常に呼吸するために彼の鼻に何かを注いでいます。私の心は彼のために行きます。神様、あなたは彼を失望させません。

2 そして今週、あなたのしもべたちと一緒にこの谷を通り抜け、彼らの教会で説教しましたが、彼らは私に何を話すべきかを決して教えませんでした。「続けて」と言うだけです。あなたはその素晴らしい協力と素敵な精神を見るでしょう。彼らもここで何かが起こるのを待っています。ですから、私たちは文字通り、聖霊が私たちの中で「主イエスよ、来なさい」と叫んでいるのを感じます。私たちの期待する心を満たしてください。主よ、私たちが探しているものを、あなたの恵みの大きいなる尺度として、私たちに祈ります。

私たちはそのような祝福を求める価値はありません。しかし、主よ、私たちの中にふさわしい人は誰もいません。しかし、私たちはそれを主張しません。私たちは、イエスが私たちに清めてくださるという犠牲を私たちのためにしたことだけを考えています。そして、私たちは彼の名前で、今、それぞれの心が今から礼拝が終わるまでのある時期に奉仕されることを求めてきます。今日ここから出て別の場所に行くとき、エマオから来た人のように「私たちの心は私たちの中で燃えていませんでしたか?」と言えるでしょうか。

3 よみがえられた主は彼らと共に歩み、彼らの中で何かをされたからです。一日中彼と一緒に歩いた後、そして彼らは彼が誰であるかだけを理解していなかったのも、彼らはそのような先生と一緒にいることが祝福であることを知っていました。しかし、彼が十字架につけられる前にそれをしたのと同じように何かをしたとき、彼らは彼以外にそのようなことをした人は誰もいないことを知っていました。そして彼らはそれが主イエスであることを本当に知っていました。すぐに彼らは他の人に話しに行きました。

神様、今日も繰り返されることを祈ります。主よ、私たちが月曜日の夜にこの大会を去り、私たちの家やさまざまな場所に行き、「聖会を通して主が彼の僕たちを通して話しているのを聞いたとき、私たちの心は燃えませんでしたか?」主よ、私たちにふさわしくない僕たちに、あなたの聖なる子供、イエスの名においてこれらのものを与えてください。アーメン。

座ってください。

4 (これはあなたの聖書ですか、兄弟?)これは確かに私にとって特別な時です。そして、私も大きな期待を抱いています。そして、この会議中に何か違うことが起こることを期待しています。そして、もし私たちが今日の午後に礼拝を終えるなら、私たち全員が「ここに来て良かった」と言うことができると確信しています。オーラル・ロバーツ兄弟と彼の道徳的な人々への強力なメッセージを聞く最初の夜人々の衰退;次に、ベルマーガードナー兄弟からの12分または15分の最も影響力のあるメッセージの1つが来ます。私は彼を見て、彼がほんの少しの時間でどれほど多くの荷物を詰めることができるかを大いに賞賛しました。

5 私たちが家に帰ったとき、私はそこにいる妻にそれについて話していました、そして彼女は「まあ」と言いました、「ビル、それは彼らがいいつもそうしていることです...あなたは彼らを長く保ちすぎます。」

私は言いました「ハニー、私は遅すぎる。そんなに速くは考えられません。神は私を遅くさせてくれて、ただ私を憐れんでくださっていると思います。」

それから、先日医師の話を書くために……はい、昨夜、そうです、シャカリアン兄弟。ご存知のように、私には素晴らしい医師の友人がたくさんいます。私はメイヨーでインタビューを受けました。あなたはその雑誌を手に入れました、...私はそれが...ああ、「読者のダイジェスト」と呼ばれていると信じています一約5年前、カリフォルニアの向こうの「ドニー・マーティンの奇跡」。そして、私はそこで医者とそのスタッフに会いました—あなたが会いたいと思う最も素晴らしい仲間。

6 しかし、先日その医者がイエスについてその勧めをしているのを聞いたとき、彼が肉体を調べるつもりなら、彼は彼の診断に本当に良いかもしれないと思いました。そして彼はあまり良くはしませんでした...あるい

は、精神状態を診断するのにあまりにも悪い仕事をしていました—それについては本当に良い診断がありました。そして彼が言った言葉...私は彼の奉仕を呼ぶ必要がないことを願っています。しかし、もし私がそうするなら、私がそのような人に手術をしてもらいたいのです。もし私が手術をしなければならないなら、主に彼の信頼を得ている人です。

7 それと一緒に、そして他の人の話を聞いて……彼らの何人かは私も知りませんでした。今家に帰ったら素晴らしいと思います。それは素晴らしいことです。しかし、ここにはたくさんの方がいるので、彼は私たちにもう少し祝福を与えてくれると信じています。明日の夜、このブラウン兄弟の話を聞くのを待っていると思います。そして、私は今まで一度も...聖公会の人ですね。長老派。そのような間違い、私は聖書を読んで続けたほうがいいのではないのでしょうか？ ブラウン兄弟:キリストの兄弟です。私は正しいことを知っています。私は彼についてたくさん聞いたことがあります、そして私はきっと彼の話を知りたいです。

8 ...私たちのすべての友達に会うことができます。そして、昨日の朝、少し切り刻まれた、かき混ぜられたメッセージ。それから、サタンが小さな女性に飛び乗るのを見るために、彼女をそこに急いで連れて行ってください...ああ、もし人々がただ霊的であるなら!ここに立っていると、その大きなプレッシャーを感じました。彼女は出て行って、私は「天のお父様、彼女の後に聖霊を送ってください」と祈りました。彼は彼女を捕まえ、すぐそこに連れ戻し、彼女から悪を投げ出しました。そして、私は彼女が今聖霊を得たことを理解しています。ですから、私たちはそのことに感謝しています。「私の名前、彼らは悪魔を追い出すでしょう。」

9 それでは、聖句に移りましょう。そして、私はそれらの約6ページをここに書き留めましたが、それらすべてに到達するわけではなく、ほんの数ページに到達します。そして、あなたの素晴らしい交わりと協力に感謝します...そしてあなたのやり方に耐えることができます。

私たちは今朝、小さな教会、この神の教会、どこかに戻っていました。私たちはこのように上がって戻ってきました。それがどこにあるのかはわかりませんが、確かに素敵な牧師ですそこにもあります。そして、その教会はちょうど待っていました。私はその教会にたった10日遅れました、10日遅れました。しかし、私たちは確かに素晴らしい時間を過ごしました。主イエスとの交わりです。

10 さて、もし私がそれをそれと呼ぶべきなら、あなたはテキストを書き留めます、あるいはあなたは聖書の朗読を書き留めます:ヨシユア記であるヨシユアから、聖霊が今日の午後のためにこれを私の心に置いたと感じています。ヨシユア10:12、一節:

それから、主がイスラエルの子供たちの前にアモリ人を救い出した日に、ヨシユアを主に話しました、そして彼はイスラエルの目の前で、太陽よ、あなたはギベオンの上にじっと立っていると仰いました。そして、あなた、月、アジャロンの谷にいます。

それは珍しいテキストだと言いますか? そうです、珍しい聖書の朗読です。今日の午後の私のテキストは「パラドックス(逆説)」です。

ご存知のように、神は変わったことを取り、変わった方法で物事を行います、そして彼は非常に珍しいのです。しかし、彼は彼を愛する彼らのためにすべてのものを一緒に働き、これから「パラドックス(逆説)」の主題の結論を引き出します。

11 さて、行きました…。そんなことを考えて、辞書を手に入れました。そして私は、「それはちよつと変わった言葉だと思いました。あまり使用しません。」そして私は、「主よ、あなたがそれを私の心に置いたので、私が見上げなければならない何かがあるかもしれない」と思いました。そして、ウェブスターの辞書には、パラドックス(逆説)は信じられないほどの真実であると書かれています。信じられないことですが、それでもそれは本当です。それはまったく真実ではないようです。しかし、それは本当です。それは逆説です。

12 その時、私は指摘できるパラドックス(逆説)がいくつあるかを考え始めました。そして、今日の午後に立ち止まるとしたら、科学的にはあり得ないことがいくつあるかを見て驚かれることでしょう。しかし、それでもそうです。宇宙にぶら下がっているこの世界は逆説です。私たちはそれが向きを変え、24時間ごとに完全な円を描くと言われています、そしてそれは世界中でおおよそ25000マイルです。そして、あなたは知っています、あなたはそうすることができます...その世界がそうするように完璧に動くものは世界にありません。そして、偉大な太陽系からの月の日食... 20年または30年の時間を計ることができるまで、彼らはどのように空中に立って、とても完璧に回転し、赤道の周りを回っていますか? 2番目。

13 私はここに時計を持っています、そして...それは何人かの良い友達から私に与えられました...私がスイ

スにいたとき、ちょうど一般的なスイスの時計—小さな時計はおそらく約150ドルか何かの費用がかかりました。しかし、それは私にとっては良いことです。そしてそれはバルカンクリケットと呼ばれ、私が今までに着た中で最高の時計の1つです。それでも、私はそれを設定して時間を計ることができます。2、3か月以内に、速いか遅いかのどちらかです。そして、私たちが持っているもので完璧を保つものは何もありません。

しかし、神の時は完璧です。ダニを見逃すことはありません。この大きな天球が空中にぶら下がっていて、何にも固定されておらず、24時間ごとにこのように向きを変えているのはどうしてですか。そして、太陽が戻ってきてから、12ヶ月ごとに完全に周りに？ 夏、冬、秋、春。完璧—まさにその通り。そして、それは何千年もの間それを行ってきました。それを説明できる人は地球上にいない。

14 どちらが上下ですか？ 北極が上にありますか、それとも南極が上にありますか？ 私たちは宇宙にいますので、わかりません。そして、あなたは空中にボールを投げて、それを見ることができます。同じ場所で2回転することはありません。それは落下し、上昇し、そしてそれは地球と同じようにそれ自身の風を作り、重力がそれを保持しています。しかし、同じ場所で2回回転することはなく、上昇したり下降したりすることはありません。しかし、それでも、この素晴らしいボールは何千年も何千回も回転しており、少しも見逃していません。それは逆説です。

15 その月を見るとき、それは逆説です。ここの海岸の潮流を見てください。地球の約5分の4が水中にある、怒っている波がどのようになっているのを見てください。海岸に行くと、怒っている大きな波が半分ほど波打つようにその潮を見てください。1マイル以上海に出て、その海の土手に打ち勝ちました。なぜそれはうまくいかないのですか？ そうすることを妨げることが1つだけあります。それは月です。その月の神の番犬。神がその境界を設定したので、彼はその海岸を見守っています、そしてそれはそれを通過することができません。

しかし、その月が父を見るために向きを変え始めるとき、潮が抜けるか、または滑り込むことに注意してください。そして、彼が引き返すとき、それは再びその場所を取り戻します。それは神の番犬だからです。

16 地球から何百万マイルも離れたその月、それは地球にどのように影響を与えることができますか？ どうすれば線を引くことができますか？ なぜその海は数百マイルを走って止まらないのですか？ 神がその境界を定めたからです。それを通過することはできません。そして、彼はそれがそれを通過しないことを確認するための監視人を持っています。

そして、月が沈むとき、潮はそれに伴って行くことを誰もが知っています。上昇し、それとともに上昇します。もう1つのパラドックス。誰もそれを説明することはできません。その月が地球にどのような影響を与えるのか、そしてそれが潮にどのような影響を与えるのか、私たちは知りません。それは逆説です。

私たちは地球に種を植えることができ、その種は冬の間ずっと地球に置かれます。小麦のように—その小麦の種子は外側の皮で構成されています。そして中はパルプです。そして、その果肉の真ん中には細菌があります。そうです。それはあなたが構成されている方法です。

17 あなたは...魂、体、そして霊で構成されています。体である外側は五感でコントロールされています。あなたは五感でその体に入ります—見る、味わう、感じる、においを感じる、そして聞く。体の中には魂があります。その魂には、良心などの記憶という5つの門があります。しかし、その中には精神があります。それがすべてを制御するものです。それへの門は1つしかなく、それは行動するための自由な道徳的機関、つまり受け取るか拒否するかです。

18 そして、その種子が地面に植えられたら、どうなりますか？ 冬が来て、それを破裂させます。皮膚がなくなり、果肉がなくなった。そして、その生命の芽、あなたはそれを見つけることができません。しかし、春になるとまた戻ってきます。

ここでしばらく前、私はケンタッキー州でリス狩りをしていました。そして、それは乾燥した天候で、リスを見つけることができなかつたので、私たちは国のノブの部分に行きました。

私の友人であるウッド氏は、「まあ、ブラナム兄弟」と言いました。「あそこにたくさんの材木を持っている人を知っています、そして深いところいくつかの大きなくぼみがあります。おそらく湿気があるでしょう、私たちはそれらをすり抜けることができます。」

19 そして、私がそこにいる間、なぜ、私たちは家に引き上げました、そして彼は「私は出ないだろう」と言い

ました、なぜならこの人は不信心者だからです。」「彼はただ神を信じていません、そして彼は神の考えそのものを呪っています。」と言いました。

私は言いました「大丈夫です 私は車の中にいます。」

それで、私たちは引き上げて、彼は老人が座っていた約75の小さなリンゴの木の下を歩きました。そして彼は彼に話しかけ、彼を名前で呼んだ。彼は「私の名前はバンクスウッドです」と言いました。彼は「私たちがあなたの場所で狩りをする事ができるかどうか知りたいです」と言いました。

老人は彼を見て、「あなたはジム・ウッドの息子ですか?」と言いました。

彼は「そうです」と言いました。

彼は言いました、「あなたが行きたいところならどこでも、あなた自身を助けてください。ここには十分なスペースがあります。私は500エーカーの森を手に入れました。」彼は「ジムはどうですか?」と言って、ちょっと話しました。

20 ウッド兄弟は言いました…さて、彼はエホバの証人であり、彼の下に片足が引っ張られて不自由になった彼の少年が集会で癒されました。彼は請負業者です。それで彼はただ契約をやめ、私の隣に引っ越して、そこに約10年いました。今、彼のすべての人々は、幻によって、彼らの一人一人、エホバの証人運動の読者でさえ、すべてが聖霊に満たされています。それで、私たちはそこに立って、「牧師を連れてきました」と彼は言いました。

そして、この年寄りの人は、「ウッド、どこへ行っても説教者を連れて行かなければならないまで、そんなに落ち込んでいるわけではないのですか?」と言いました。そして、その時は車から降りる時だと思いました。

それで、私は車から降りて、老紳士が座っていたところを歩き回りました。私は「どうしますか?」と言いました。

彼は言いました、「どうしますか?」そして彼は言いました、「そしてあなたは説教者ですか?」

私は言いました「はい 私はそうなるはずです。」

そして彼は「まあ」と言いました、「私はそれらの仲間の多くはないと思います」と彼は言いました。

私は、「まあ、彼らはかなりいい人だ、彼らのほとんどは」と言いました。

彼は、「まあ、それは私がまだ会っていない種類です」と言いました。

そして私は「はい、そうです」と言いました。

そして彼は、「私は信じています...」と言いました。

私は「どうしてそんなことを言うんだい?」と言いました。

21 彼は「彼らが間違った木を吠えていると信じています」と言いました。今、あなたが夜に一緒に狩りをしている犬が間違った木を吠えていることを誰もが知っています、あなたはいつもだまされています。それで、彼は「彼らは間違った木を吠えている」と言いました。そして、「彼らは何かが樹木に覆われていると主張していますが、あなたはそれを決して見る事ができません。」と言いました。

「はい、そうです。」

そして彼は、「彼らは何かについて話しているが、何も生み出すことができない」と言いました。

「はい。」

彼は言いました。「メソジストキャンプ場のアクトンと呼ばれる小さな場所で、約2年前にある説教者がここに来ました。彼らは会合を持ちました。」「この丘の上に住んでいて、癌で死にかけているお姉さんがいました。」と言いました。そして、「この男はこの国に行ったことがなかった」と言いました。

22 そして、「数千人が集まったその夜の集会で、この女性の妹がそこに座って、妹のことを泣いていた」と

言いました。「彼女はもうベッドパンに乗ることさえできませんでした。妻と私は彼女の下からドロシートを引っ張らなければなりませんでした。」そして言った、「彼女は...泣きながら彼女の妹がそこにいます...この大臣はその女性を見て彼女の名前を呼んだと言いました、そして言った、「あなたは特定の癌で死にかけている姉妹に泣いています尾根。」

「『はい』と女性は言いました。」「ミニスターはこう言いました。『主はこう言われました。手帳にあるハンカチを今すぐ持って行き、家を出たときに手帳に入れて、一番上のドレッサーの引き出しから取り出してください。小さなハンカチとその隅にイニシャル、青いイニシャルが付いた白いハンカチ。そのハンカチを取り、主の名で女性の上に置きます』と言い、「彼女は元気になるでしょう」と言いました。

23 「まあ」と言いました、「女性はもう少し人と一緒に離陸しました。」そして、「正直なところ、もうすぐ3マイルです」と言い、「ある夜、その丘の中腹に救いの軍隊がいて思っていました」と言いました。しかし、「私たちは翌朝そこに行きました、そして、老婦人は朝食を作って、朝食のために揚げたリンゴのパイを食べていました。」と言いました。そして、「それは2、3年前です」と言いました。そして、「あなたが知っている、彼女はそれ以来病気の日さえありませんでした。」と言いました。

彼は言った、「さて、もし私がそのようなことが起こるのを見ることができたら……」

「ああ」と私は言いました、「あなたは……」ウッド兄弟が私を見渡して、私は首を横に振った。それで彼は言いました...そこに立って、土とリスの血、そしてすべて-その長い間ささやき声-はキャンプの丘にありました...そして私は言いました、「それはあなたを困惑させますか?」

彼は「いいえ、先生」と言いました。

私は「あのりんごを持っていてもよろしいですか?」と言いました。

彼は言いました、「自分を助けなさい。黄色いジャケットがそれらを食べ尽くしています。」

私は「大丈夫」と言いました。私はそれを私の古い汚れたズボンにこすりつけて、かみ傷を脱いだ。私は「それはいいリンゴだ」と言いました。

彼は言いました。私は35年前にその木をそこに植えました。」

私は言いました「見てみましょう これは8月の最後の週についてです。」

「はい。」

私は「先生、質問したいのです」と言いました。

彼は「すぐに行きなさい」と言いました。

私は「あの木を植えたとき、どれくらいの大きさでしたか?」と言いました。

「ああ」と彼は言いました、「それはこの高さについてのただの芽でした。」

「ええと」と私は言いました「あなたに聞きたいです。今は8月の最後の週です。涼しい夜すらありませんでした。しかし、リンゴはすべてその木から落とされ、葉は木から落とされます。」

「その葉は根元に戻ってきました。」

「そうです。」私は言いました「先生、なぜその葉が落ちたのですか? 磨耗しましたか?」

「いいえ。」彼は言った、「まあ、人生はそれを残しました。」

「ああ、なるほど。そして、人生はそれを去り、ルーツに戻りました。」

「はい。」

私は言いました、「もしそれがルーツに戻らなかったら、それなら何?」

「まあ、彼は言いました」木...それは根に戻らなければなりません。その木は生きていないでしょう。それは死ぬでしょう。冬はそれを殺すでしょう。「言った、「それは時々ここでゼロより20または30低くなる。」

24 そして私は「ええと」と言いました。私は言いました。「知性はその樹液に木を離れて冬のルーツに行くように言っていることを教えてください。さて、あなたはそこにある柱に水の入ったバケツを置き、8月中旬に水が柱の底に流れ始めるかどうかを確認します。」私は言いました。「木には知性がありません。季節はわかりません。それには知性がありません。それでも、その生命を維持するためにその木を送り返す知性がどこかにあります。」

彼は「そんなことは考えていなかった」と言った。

私は言いました「それならあなたはそれをあなたの庭で見ます では、なぜここでその説教者に会いたいのですか？」私は言いました。「その女性の妹が癌で死にかけていると私に言ったのと同じ知性、そして私は彼女が癒されたのを見た幻で……。あなたの庭に座っている木を制御するまで、同じ知性はあなたにとっても近いです。」

...起き上がって、私の手を振った。その日の午後、私は彼をキリストに導きました。彼は約1年後に亡くなりました。私は今年そこにいて、彼の未亡人に会いました。私は彼女に狩りを頼むために上がった。彼女は最初私をその場所から追い出すつもりでした。そこに戻ったとき、「ちょっと待って」と言いました。私が来たとき、彼女はそこにいませんでした。

25 彼女は言いました、「先生、読めないのですか？」

私は「はい」と言いました。私は出てきて、「あなたは私を知らない」と言いました。

彼女は言いました「いいえ 私はしません。その車のインディアナ免許は？」

そして私は言いました、「私はブラナム兄弟です。あなたの夫....」

「ああ」と彼女は泣き始め、手を挙げて神を賛美し始めました。彼女は言いました。「息子よ、どこでも好きな場所で狩りをすることができます。好きなだけ長く滞在してください。」

それは何でしたか？ パラドックス(逆説)。誰も知りません、誰も...あなたは母なる自然を制御する知性を見つけることができません。しかし、それは逆説です。説明できません。

26 私は死を考えていました、そして私たちが葉の上にいるなら...目的を果たすために葉が木にぶら下がっています。そして、私たちがキリストを受け入れた後、あなたと私は命の木にぶら下がっています。そして、しばらくして季節が変わると、生命はその葉から根に落ち、来年再び戻ってきて新しい葉をもたらします。

そして、キリストを信じる私たちクリスチャンは永遠の命を持ち、命の木にぶら下がっています。しかし、いつの日かこの古い葉は落ち、それを与えてくれた神に戻ります。別の季節に再び来るだけです。今シーズン、私たちは分かれています、私たちは男性と女性です。そして、これはすべて種まきの季節です。生きている神の記録と証を残すために、毎年、木は継続的に作られています。

27 太陽が昇り、沈むと、誕生、死、復活、誕生、死、復活、完全に向きを変えます。夏、冬、秋、秋一死、埋葬、復活、死、埋葬、復活を完璧に示しています。しかし、私たちが再び出てくるとき、それは完全に新しい季節になるでしょう。それは千年紀になるでしょう。もう死はありません。ああ、私たちは午後中ずっとそれにとどまることができました。神のパラドックス(逆説)を見て、神がそれをどのように行われるかを見るのは、なんと素晴らしいことでしょう。

ヘブライ人への手紙第11章第3節では、神が世界を造られたと書かれています...現れないものと一緒に世界を組み立てました。私たちが座っているこの地球そのものが逆説です。それはなんですか？ それは神の言葉が明らかにされたものです。考えてみてください。あなたが座っている椅子、あなたが足を置く地面は神の話し言葉です。彼はそれを作るために何もせずにそれを作りました。彼が持っていたのは彼の言葉だけでした、そして彼の言葉はそれ自体が創造物です。

一度話されたとき、それが意図されたものを達成するまで、それは二度と戻ることはできません。ハレルヤ!

28 先生(医師)、私は宗教的だと感じ始めています。彼の言葉は、それが語られていることを成し遂げるまで戻ることはできません。神は今日の午後、そのみことばを手に入れ、それが意図された目的を達成するまでそれを保持する人々を待っています。はい。戻れません。それは逆説です。神の言葉全体は逆説で

す。戻ることはできず、それが語られた目的を達成しなければなりません。

29 さて、私たちのテキストに、ヨシュア。この章を読み進めると、聖書には、神が人の言うことを聞いたそのような日は、その前後には一度もなかったと書かれています。私には10代の少女、レベカがいます。彼女は高校生です。そして、ここで少し前に私はそれを読んでいました。そして彼女は、「パパ、どこかに間違いがあるに違いない」と言いました。

私は言いました「間違いありません 神の言葉に間違いはありません。」

彼女は言いました、「パパ…ヨシュアは決して太陽を止めませんでした、パパ。」私は言いました…彼女は「彼は地球を止めた」と言いました。

私は「レベカ、彼は太陽を止めた」と言いました。

彼女は言った、「パパ、彼はそれをするのができなかったでしょう。」

「なぜ」と私は言いました、「神の言葉が間違いだと思いますか、ハニー？」

「いいえ。私はそれを信じていません、パパ。しかし、ヨシュアは理解していなかったと思います。」

私は言いました。「そのような奇跡を行うのに十分なほど神を知っているのに、神は理解していなかったのですか？ 彼は自分が何について話しているのか知っていました。」

彼女は言いました、「パパ、太陽はもう止まっています。動かない。彼は地球を止めました。」

30 私は言いました。「彼はそのミサイルについて話していませんでした。彼は言った、「ギベオンの上にじっと立ってください。そして、アジャロンの谷で、じっとしなさい。」そして、太陽は24時間ギベオンまたはアジャロンから離れることはありませんでした。彼はあのミサイルについて話していませんでした。彼は地球を横切る太陽について話していませんでした。彼はそれについて心配していませんでした。彼はイスラエルの敵を倒すのに十分な光を心配していませんでした。」太陽は彼が話していたものですー太陽…太陽の反射。それが彼が話していた太陽です。

神の言葉は間違いを犯しません。それが言うことは、それは何も必要としません…それをひねって、それが言わないことを言わせるために誰かの解釈を必要としません。それは神の言葉なので、それが言っていることと同じように考えてください。

31 さて、それでもそこにいるのに、この本を書き、そのようなものは今までになかったと言った作家は……太陽を止めた同じ神がマルコによる福音書11章、11:22と23でこれを言いました:彼は言った、イエスは言った、彼が木について話していたとき、「まことに、あなたがたに言う。もしあなたがこの山に『動かされなさい』と言うなら、心の中で疑わないでください。しかし、あなたが言ったことが実現することを信じてください。あなたはあなたが言ったことを持つことができます。」

さて、それはヨシュアだけのためではありませんでした。それは神の言葉を受け入れることができるすべての信者のためでした。まず、適切な動機と目的、適切な理由が必要です。さて。しかし、それは逆説でした。

32 私たちは知っています…私たちの多くは知っています…私自身、そのようなことが起こるのを見てきましたー私が知っている創造的なことが起こったのです。不可能…もし私がそれに長居する時間があつたとしても、創造の不可能性の科学的証拠を持っていません。神ご自身だけがそれを行うことができました。なぜなら彼は神だからです。パラドックス(逆説)を実行できる神は、今日でもパラドックス(逆説)を作ることができる同じ神がいます。そうです。

33 ノアの時代、ノアの時代、それは逆説でした。覚えていますか、ノアの日まで地球には雨は降っていませんでした。神は泉などを通して水をまきました。しかし、ノアは箱舟を作り始めました。彼は何をしていたか？ パラドックスが起こる前に、ノアはその準備をしていました。ああ、今日ここにいる私たちがパラドックス(逆説)の準備をするだけなら、今日の午後と言ってもいいですか！ パラドックス(逆説)をもたらすことができるのは私たちと一緒にです:神(彼の作品はすべてパラドックスであり、過去の理解であり、信じられないが真実です)、彼はパラドックス(逆説)をもたらすことができます。

34 ノアはその準備をしました。彼の準備の時に人々がこう言ったと想像します。「あの古いクランクがそこ

に何を持っているのだろうか？ そこまで古い木造船でドキドキしています。雨が降ることはありません。そのようなことはありません。」

科学がノアに出てきて、こう言うことができると思います。星を撃つことができる道具があり、雨は降っていません。雨が降り、そこに水がないとき、いったいどうしてあなたの言葉が真実になるのでしょうか？」しかし、神が雨が降ると言われたら、雨を降らせることができます。それで彼はその準備をし、パラドックスの準備をしました。そして雨が降った。

35 アブラハム、彼が彼の唯一の子供、小さなイサクと一緒に山の頂上にいたとき...彼は子供を得るのに25年待っていました。そして、その子供が約14歳のとき、神は彼に言われました…。彼は今、これを何のためにしたのですか？ 神が約束を守られていることを確認するため。それがどんなに不合理に見えても、彼はそれでも演じてパラドックス(逆説)を作ることができます。

彼は言った、「あなたのこの小さな14歳の少年を連れて、彼を山に連れて行き、彼に犠牲を捧げなさい。」そして彼は彼を山に連れて行った。

そして今、もしそれが...彼がその時約115歳であるなら...その少年、そしてここでその少年を25年間待っていました...そして彼はこれを見た唯一の証拠を破壊しようとしていました(国家の父となる)神の約束はこれまでに起こったのです...そして彼はそれを破壊するように頼まれました。それが彼がその場所を「エホバ・ジレ(アドナイエレ)」と呼んだ理由です。彼が神への完全な従順と一致する準備ができようとしていたとき、聖霊が彼の手をつかみ、雄羊が荒野の角に引っ掛けられて彼の後ろで血を流しました。それは何でしたか？ パラドックス(逆説)。

36 見てください。彼は家から野獣の中に戻って3日間の旅でした。それに加えて、羊がいなかった山の頂上に、そして彼は水がなかった場所にはいなかったでしょう。その雄羊はどこから来たのですか？ それはビジョンではありませんでした。彼は雄羊を殺しました。血が流れ出た。それは創造主である神でした。彼は神の言葉の義務を果たしていたので、逆説が起こり、雄羊を殺しました...息子の代わりに死にました。パラドックス。

37 それは確かにソドムのパラドックス(逆説)でした。その少し前に、サラが人間の肉体で、神である人間の声を笑ったのです。そして、彼は背をテントに向けさせました、天使はそうしました。そして、彼はアブラハムに話しかけ、数日前にその名前を受け取ったばかりのときに、彼の名前を「アブラハム」と呼びました。サラと呼ばれ、「サラ」と呼ばれていました。そして、「アブラハム、私は人生の時間に応じてあなたを訪ねるつもりです。」と言いました。そして、テントの中でサラは笑いました。

そして、背を向けた天使はテントの方を向いていました。それはテントに背を向けた男でした、「サラはなぜテントの中で笑ったのですか？ 「これはそうではない」と言っています。」それは逆説でした。

38 ある時、イスラエルの軍隊が敗北していたとき...そしてそこには偉大な兵士、ヨアブ、サウル(彼が軍隊にいたすべての人の頭と肩)一すべてが偉大な鎧と剣で武装し、訓練された男たちがいました。男の子から戦うまで。しかし、彼らは反対派が非常に大きいのを見て、自慢のペリステイヌスのゴリアテの挑戦に立ち向かうことを恐れていました。それに会うことを恐れています。

しかし、少し前かがみになって、血色の良い人がやって来ます。彼のママはいくつかのレーズンパイを焼いていて、彼はそれらを彼の兄弟に与えるために育てました。そして、彼がキャンプで彼の兄弟を狩りながら、あちこち歩き回っている間、このフィリスティーンは出て行って、彼の自慢をしました。言った、「あなたに男を選んで、ここに来て私と戦ってください。国家間に流血はありません。」「勿論、敵があなたに優位に立っていると思ったときに自慢するのが好きな方法です。「彼をここに連れてきてください。そうすれば私たちが選びます。そして、私たちは戦います、そして、私が彼を殺すなら、あなたは私たちに仕えます。彼が私を殺した場合、私たちはあなたに仕えます。」

39 そして、あなたは何を知っていますか？ 彼は間違った時にそれを言った。そこには、神が何を意味するのかを知っていた、少し年寄りの身をかがめた少年がいた、血色の良い、と聖書は言っています。彼は神の行動を見ていました。彼はイスラエルの神が永遠の神であることを知っていました。そして彼は、神がライオンの足から、クマの足から、スリングショット(石打)で彼を救い出されたことを知っていました。

そして彼は兄弟たちに言いました、「生ける神の軍隊のイスラエル人がここに立って、その自慢のペリシテ人に奇跡の時代は過ぎ去ったと言わせるつもりですか？ 神の約束が私たちの後ろにあるとき、あなたは

彼にそれをやらせてくれると私に言うつもりですか？ [ハレルヤ!]神の約束が私たちの後ろにあります。彼に自慢させて言うつもりですか...?」

40 ダビデは全軍の中で最も小さく、彼は軍にさえいませんでした。彼はまだ彼らと提携していなかったので、彼は一種の子孫であり、子孫でした。そして、彼は訓練を受けた人ではありませんでした。彼はまだ神学校に行っていないので、そして彼は彼らの他の人たちが持っていた教会のジャケットを持っていませんでした。しかし...そして彼らが彼にそれを試したとき、それは彼に合いませんでした。

そして、それは今日もほぼ同じだと思います。私たちがサウルの教会のジャケットを着て、奇跡の時代が過ぎ去ったと私たちに告げるとき、聖霊のバプテスマのようなものはありません、それは神の人には合いません。そうです。神の民は逆説を信じ、神を信じています。

41 そして、この小さな仲間はそこに立っていて、肩が垂れ、彼の周りに小さな羊皮がありました。大きな鎧などはありませんでした。それで彼は言いました、「あなたはその割礼を受けていないペリシテ人、その不信者にそのようなことはないと言わせて、生きている神の軍隊に逆らうと私に言うつもりですか?」「私は彼と戦いに行きます」と言いました。

小さな男の子が14インチの指で巨人に挑戦したとき、それは逆説でした。剣も盾もない男が、約30フィートの長さの織工の針のような槍を持った男に挑戦しました。それは逆説でした。

彼は何をしましたか？ 彼は言いました、「あなたはペリシテ人の名においてペリシテ人として私に会います。あなたは鎧と槍で、そして訓練された大学で私に会います。しかし、私はイスラエルの主なる神の名においてあなたに会います。」それだけです。そして、小さな血色の良い子供、おそらく16歳か18歳の少年が、スリングショットで、その大きな自慢の巨人、パラドックスを殺しました。なぜなら、彼は神を信頼したからです。確かに。

42 モーセは、よく訓練された軍人であり、彼が何について話しているのかを知っていた後、軍隊を保持する方法を知っていました。彼は戦う方法を知っていて、武器を試しましたが、うまくいきませんでした。そしてそれは逆説でした。茂みの上で火の形で神に話しかけた後、砂漠から乾いた棒を取り、降りて軍隊を引き継ぎました。乾いた棒で国を乗っ取りました。軍隊を乗っ取り、80歳で国を乗っ取りました。彼の手には棒はありませんでした!

それは何でしたか？ それはモーセでも棒でもありませんでした。それはその中で創造の神であり、それを行っていたのです—この古い乾いた棒の中で神。「この棒を手にとって、そこに行ってください。」先日言ったように、一人の侵入。

さて、モーセが肉体に問題を抱えて一人の男を殺したところ、それはいつも彼にかかっていた。しかし、彼は御霊の内にそこに行き、国全体を殺しました。それは栄光でした。確かに。彼は主の戒めに従っていました。それがそれをするのです。

43 私はそれが肉欲の心にどれほどばかげているように見えるかをよく考えました。老人、彼の胸にぶら下がっているひげ、おそらく彼の禿げた頭が太陽に輝いていて、髪が垂れ下がっています。彼の後ろに小さな口バを引っ張って、彼の妻は彼女の腰に座っている若いウンと一緒にそこに座っていました、この古い棒。彼の目は空を見下ろし、そこを歩いていました。「どこへ行くんだ、モーセ?」

「引き継ぐためにエジプトに行きます。」

彼は主の名によって行くことができたので、彼はそれをしました! 神は彼の手一人の男を必要とするだけです。彼はその残りをすることができます。彼は男性を見つけようとしていました。時々彼は人を手に入れることができます。

そして彼は降りて、棒を手にして国全体を乗っ取った。

44 さて、あなたはそれが定期的であるかどうかを私に教えてください...男性が彼の手で棒を取り、ロシアを乗っ取って行くための通常のルーチンです。

神が彼を送ったなら、彼はそれをするでしょう、なぜなら彼を送った神は彼と一緒にいるからです。イエスは、「父が私を遣わされたように、あなたも私を遣わしてください」と言われました。そして...彼を送った父が彼の中にいたとき... そして、神が人を送るとき、キリストは彼の中に入ります。確かに。「父が私を送ったよ

うに……」彼を送った父は彼と一緒に行了きました。そして、人を送るキリストは人と一緒に行きます、見てください。至る所にパラドックス(逆説)があります。さて、乾いた棒—しかし彼は降りてそれを引き継ぎました。なんてばかげている! 奇妙に思えます。

45 井戸がどこにもなかったとき、それはばかげているように見えました。谷を下って、丘の中腹のいたるところに、彼らは水の匂いさえ見つけることができませんでした。そして、砂漠で最も乾燥した場所はその古い岩でした。ここの砂漠に出て、見てみてください。素敵なパロバルデの下かどこかに戻ったように見えます、小さな春があるでしょう。すべての水が流れ落ちる谷に降りて、そこを掘ると、水が最も早く見つかります。しかし、神は彼を丘の上で最も乾燥した場所に送りました。それが神のやり方です。彼は何も無いものを取り、彼が何かであることを示すのが好きです。私がよく言っているように、神はその人から誰かを作るためにその人を連れて行きます。しかし、人々が自分を誰かだと思ったとき、彼らは神の目には誰にもなりません。

46 さて、モーセがその乾いた棒を取り、岩にぶつかったことがわかりました。そして彼がそうしたとき、水が湧き出ました。さて、棒を手に入れて、今日砂漠に出て、岩の上でたたき始めてください。それは逆説でした。

神がマナを天から降らせたとき、それは逆説でした。はい。それは逆説でした。間違いなく...彼はそれを焼くための大きなオープンをそこに持っていなかったのだろうかと思います。彼はそれを持っている必要はありませんでした。彼は創造者であり、毎晩新鮮になるマナを創造しました。彼はオープンを持っている必要はありませんでした。彼はクリエイターです。

47 ある時、信者が間違った会社に入ったとき...(私たちはいつもそれを持っています。)ヨシャファットという名前の信者が、偽信者であるアハブと間違った会社に入ったのです。そして、偽信者と信者が集まると、あなたは問題を抱えることになります。さて、たくさんの偽信者がいる神学校で信者を得るとき、あなたは再び問題を抱えています。

それで、ヨシャファットは斧を挽くことを望みました...あるいはむしろアハブは、ヨシャファットが降りてくるように送りました。彼は彼に彼の王国のすべての栄光を示しました。そして、ヨシャファットは、信者のように……時々、わくわくするような、並外れた何かを見て、彼はそれに興奮するようになります。そして、それは男が見なければならぬときです。それはあなたの女の子が彼の髪をなめらかにしているいくつかの小さな男を見なければならぬところです。注意してください。そして、あなたの男の子の何人かはその小さな...あなたを少し...イゼベルを見なければなりません、あなたは知っています、そしてあなたを間違った道に導きます。注意してください! 適切な会社にとどまりましょう! 注目してください。

48 それで、ここに偽信者の会社の信者がいました。それで、もちろん、彼は斧を持っていました。そして彼は言いました、「それでは、私たちが何をするかをお話しします。あなたは私たちが兄弟であることを知っています。私たちは皆同じです。[しかし、私たちは同じではありません。いいえ、先生! 油と水を混ぜないでください。いいえ。]私たちは皆同じなので、あなたの戦車を私たちのものにし、私たちの戦車をあなたのものにしてください。そして、私たちはギルガルに上って、この戦いを戦い、敵を押し退けます。」

ええと、ヨシャファットは彼について「最初に主に相談すべきだと思いませんか?」と言うのに十分な共通の良識を持っていました。

偉大なアハブ大統領がこう言っているのを想像することができます。私たちはここで素晴らしい国であり、神を信じています。だからあなたは何を知っていますか? 答えがわかりました。[ああ、そうです!]私はここに彼らでいっぱいの子供学校があります。私はその国にいる最高の訓練を受けた400人の預言者を手に入れました。私は最高を得ました。あなたは彼らが「アーメン」と言うのを聞くべきです。あなたは彼らが祈ることができる甘い小さな祈りを聞くべきです。それらを育ててください! それらを見てみましょう。」

49 それで彼らは身なりを整えてハンサムなものを作り、門に腰を下ろしました。そして、彼らがそうしたとき...彼らは400人の預言者を育てました、そして彼らがそうしたとき...彼ら全員が預言者でした。そして彼らは言いました、「上って行けば、主があなたを祝福してください。そこに行ってください。私たちは1つの合意で400人の強さを持っています。上がってください。私はあなたを祝福します、あなたと一緒にいてください。」

しかし、それはヨシャファットを襲いませんでした。あなたが知っている、彼らはあなたにこれらすべてのことは大丈夫だと言うことができます、しかしあなたの心の中であなたは知っています...昨日私が言ったよ

うに、その小さなまだ小さな声が全体を動かします。何かが悪くないようでした。彼は言いました、「先生、もう一つ持っていないませんか？」

「もう1つ？ 神学校全体がここにあるのはいつですか？ なぜ、ここに大司教とその他すべてがいます。彼は自分でいくつかの鉄の角を作り、「これによってあなたは敵を土地から追い出すでしょう」と言いました。」

50 そして、実際にはその土地はイスラエルのものであったので、一見、それはまさに正しかったようです。ほら、それはとてもリアルに見えるかもしれません。しかし、逆説が必要な場合は、神の言葉から1つの斑点を分けないようにする必要があります。あなたはみことばを正しく守る必要があります。イエスは言われました、「もしあなたがたがわたしの内にあり、わたしの言葉があなたの内にあるなら、あなたが何をするか尋ねなさい。」しかし、それは条件付きです。

さて、それは…のようには見えませんでした。「その土地は私たちのものです。なぜ私たちはそれを手に入れに行けないのですか？ それは私たちのものです。それは私たちのものです。」そして、それらの人々は単なる異教徒ではありませんでした。彼らはユダヤ人の預言者でした。彼らは言いました「上がれ 主はあなたと共におられます。」しかし、それが何であったか、彼らは世界で混乱しました。アハブとイザベルの治世中、彼女は彼らを導き、世界でそれらすべてを混乱させました。そして実際、主の御霊は彼らと共にいませんでした。

51 それで、彼は彼らをそこに連れ出し、彼らは預言しました。しかし、それでも、それはヨシャファットを満足させるものではありませんでした。彼は言った、「あなたが相談できるものがもう一つありませんか？」

彼は言いました、「はい、私は別のものを手に入れました、しかし彼はホーリーローラーです。私は彼が好きではありません。彼はいつも私を切りつけています。[神に賛美を!]彼はいつも私を怒らせています。彼は私が世界で最悪の妻を得たと信じています。彼はひどいです。彼をこの辺りに連れて行くことはできません。」

「ああ」と彼は言いました、「王にそう言わせないでください。彼の言うことを聞きたい。」

「彼はイムラの息子、ミカヤです。しかし、私は彼が好きではありません。彼はいつも私について悪いことを言っています。私は彼を十数回刑務所に入れましたが、彼はそのうちの一人がホーリーローラーです。しかし、私たちは彼をここに連れて行きたくありません。」

「ああ、王にそう言わせないでください。彼のために送ってください。」

ですから、彼らには先駆者がいました。リバイバルに行くときのように。「ああ...シーツ...しかし、これについては何も言わないでください。これに対して説教しないでください。ああ...彼らはそれを信じていません。さて、あなたはこれをやめます。さて、あなたは(フン)について何も言わないでください...」

さて、あなたは私が言いたいことを知っていますね？ [聴衆は笑う。]「あなたが傷つくことになるので、それについて何も言わないでください...あなたは彼らの感情を傷つけるでしょう。今、彼らはそこに牧師を持っています、そして彼らは彼らにこれ、それを言います。あなたはしないでください...あなたは同じことを言います。」

52 油そそがれた男、ミカヤは言いました。「神が私の口に入れて言われたことだけを言います。[神様、もう少しミカヤをください!]しかし、私は神が私の口に入れたものだけを言います。」

彼の幻がみことばにあったかどうか見てみましょう。それがそれを判断する方法です、それは正しいです。どれがみことばと並んでいるかを見てください。ミカヤが降りてきます。

彼は言った、「私は何回あなたを裁く必要がありますか？」

ミカヤは言いました。まず夜をください。主が言われることを見てみましょう。それから私はあなたに「主がこう仰せになられる」とは何かをお話します。[そうです。最初にあなたがたは神の国を求めなさい。]何が正しいか見てみましょう。」

それでその夜、ミカヤは幻を持っていて、主を見ました。そして彼はその幻をみことばで調べました、そしてそれはみことばでした。そして、どんな幻、夢、またはみことばに反する他のものは正しくありません。

53 ちょっと止めさせてください。少し前に海外から来た男が来ました。その男は間違っていた。彼には3人か4人の子供と妻がいて、彼はここで女性と一緒に走り回っていました。私は不道德なことは何も言いませんが、それは正しく見えませんでした。ほら、あなたは自分がしていることを大衆の目で見なければなりません。あなたは手紙を書いています。

そして彼は言いました...私はある意味彼の手をそれに呼びました。私は言いました「先生、私が失礼だと思わないでください。しかし、私はミニスターとして言いたいことがあるのです。ここの人々が...と考えるとは思わないでください……」

「ああ」と彼は言いました、「いいえ、いいえ。私の国ではそれで大丈夫です。」

私は言いました「でもあなたはあなたの国にいませんね あなたはここにいます。そして、人々がそれについて何かを考えるなら……」彼は言いました...私は言いました、「あなたはその女性を知っていますか？」

「はい。」

私は「彼女の経歴を知っていますか？」と言いました。私はしました。

彼は言った。「はい。」「ブラナム兄弟、私は彼女が今彼女の4番目の夫と一緒に住んでいることを知っています。」と言いました。言った、「そしてブラナム兄弟、あなたは何を知っていますか？ 彼女はとても優しい女性です。」「私は主のところに行き、『主よ、この女性の問題は何なのか教えてください』と言いました。」と言いました。「なぜあなたは彼女を聖霊とすべてで祝福し、姦淫の中で生きるのですか？」と言いました。」

彼は「まあ」と言いました、「ご存知のように、主は私に夢を与えてくださいます」。彼は、「妻が他の人と不道德に生きているのを見ました」と言いました。そして私は言いました……彼は言いました、「それから彼女は私のところに来て、倒れて、『あなたは私を許してくれませんか？』と言いました。」そして彼は言いました、「もちろんです。」

「それから主は言われた、『私は彼女を許します』。言った、「ほら、彼女がしているようにしたかどうかに関係なく、私は彼女を許します。」

私は言いました「先生、あなたのビジョン、またはあなたの夢は甘いものでした。しかし、それは神の言葉と一致していません。そうです。神は一つのことを言うことができず、それをここに戻すことはできません。彼は一つのことを言わなければなりません、そしてそれが意図されたものを達成するまでそれを続けなければなりません。」次に、パラドックスがわかります。

54 それで、私たちは見つけました、ミカヤは言いました、「あなたが望むなら、上に行きなさい。しかし、羊飼いがいない、羊のようにイスラエルが散らばっているのを見ました。」

そして、ゼデキアが現れて(これは...預言者の中で最大の人、または最も効果的な人、彼らの指導者の高い...束です)、来て言った...彼を口の中で叩きました、そして言った、「神の御霊が私から出たとき、どちらの道から出たのですか？」彼は神の霊を持っていませんでした。

彼は「イスラエルが丘の上に羊のように散らばっているのを見た」と言った。

それで彼は言いました、「この男を連れて行って、刑務所に入れてください。そして、私が平和に戻るまで、彼にパンと悲しみの水を与えてください。ここにいるすべての羊飼いが私がそうするとやっているように。

「そして...あなたは安心して戻ってきます……」

55 さて、もしアハブが座って聞いていたら……。

覚えておいてください、私たちはエリヤが立証された預言者であったことを知っています。預言者は一夜にして飛び上がったわけではありません。預言者は生まれながらの預言者です。確かに。そして彼は子供の頃から預言者でした。そして、彼が言ったすべての言葉、彼の教義はすべて神のものでした。なぜなら、神は彼が預言者であると彼を立証したからです。彼はそうしました。

それで、彼がそれをしたとき、彼はミカヤがそのビジョンを見たことを知っていました、そしてそのビジョンは預言者のビジョンと比較されていました。二人の預言者が集まりました。そしてエリヤはアハブに何が

起こるか、犬は彼の血をなめるだろうと言っていました。そして、ミカヤは神が呪われたものをどのように祝福することができたのでしょうか？

56 では、ちょっと立ち止まりましょう。今日、神は呪われているものをどのように祝福することができますか？ できません。嘘をついたり、盗んだり、だましたりします。これらはすべて間違っています。他にも多くのことが言えます。それが間違っているなら、それは間違っています。

何が起こったのですか？ それが逆説だったことがわかりました。その一人の男、一人の小さなぼろぼろのホーリーローラーが、預言者の神学校全体に直面してここに立ちました、そして神は彼がみことばと共にいたので彼の言葉を立証しました。そうです。それは逆説でした。

57 神がバプテストのヨハネを連れて、彼をキリストの先駆者にしたとき、金持ちの王室の司祭の一人を連れて行く代わりに、それは逆説でした。神は教育を受けていない人をどのように連れて行かれるのでしょうか？ 彼が両親を亡くしたとき、9歳で荒野に行き、荒野にとどまり、ぼんやりとした虫のように見えました一彼の顔にひげがあり、羊皮が彼の周りを包んでいました—そして泥の中に立っていましたそこまで来て、彼が草の中のヘビの世代に説教していた聴衆を呼びました。神が洗練されたユダヤ人の聴衆にそれを言う人を連れて行くことを想像できますか？ 信者、そうあるべきですか？

58 彼は言った、「あなたはまむしの子らだ！」そうではありません。「こんにちは、司教まあまあ。お会いできてとてもうれしいです。」ああ、あなたは弱体化した....

「ああ、お前たちは蝮の子らである！ 誰があなたに来る怒りから逃げるように警告しましたか？ 「私たちはこれ、またはあれに属している」とは思わないでください。神はこれらの石で子供たちをアブラハムに引き上げることができます。」神が立証したとき、それは逆説を引き起こしました。彼は聖霊が人の子に鳩のように降りてくるのを見ました。それは逆説でした。

処女の誕生よりも逆説は何でしたか？ 今、私は私がそうではないことを知っています...したくない...今、私たちは混合された聴衆を得ました。今、私はあなたに私を理解してほしい。私は何かを期待しているからだ。そして、何かを期待するには、みことばにとどまらなければなりません。「もしあなたがたがわたしの内にあり、わたしの言葉があなたの内にあるなら、あなたが何をするか尋ねなさい。」それが条件です。今日ではなく、明日は別のことです。そしてこれのためにひねり、そしてそれのためにひねります。しかし、みことばとカルバリーにまっすぐにとどまりなさい。次に、何をするか尋ねます。

59 さて、この処女の誕生では、多くの人々が.....あなたは貴重なカトリックの人々...私の経歴もカトリックです。それで、今日あなたがマリアを連れて行き、彼女を女神、仲裁者に行っていることがわかりました。

ヴァルディーナ兄弟は、ここのプラットホームのどこかで、メキシコにいたと思います。一般...メディナ、メディナ。彼は先日ここにいました。彼の腕を私の周りに置き、彼の通訳を通して話しました、「ブラナム兄弟、私はあなたの信念に立つあなたの勇気に感心します。」と言いました。「息子よ、それと一緒にいてください」と言いました。彼は軍人であり、命令を出すことの意味を知っており、最前線で際立っています。「あなたは自分のポストにとどまります。」それは神が彼の兵士にしてほしいことです:何が来るか行くかに関係なく、任務のポストに立ってください。そこにいてください。そこにいてください。それで彼は言いました...

60 この処女の誕生...私はそのメキシコにいました、そしてこれがありました...あらゆる種類の聖人たち。そこで小さな赤ちゃんが死からよみがえりました。あなたはそれを「クリスチャンビジネスマン」で見ました。その褒め言葉をありがとうございます。神はあなたを祝福します。小さな赤ちゃんが...その朝9時に赤ちゃんが死んだと医者が言うまで、私たちはそれをそのように手放すことはありませんでした。そして、これはその夜約10か11でした。そして、そこに立っている妹、赤ん坊を腕に抱えたカトリックの少女、そして300人の案内係が彼女をプラットホームから遠ざけることができませんでした。

61 ビリーが私のところに来て、「パパ、あなたはそれについて何かしなければならぬでしょう」と言いました。「これですべてです」と言いました。「彼女はプレイヤーカードを持っていません」と言いました、「私が見たから」と言いました。「あの兄弟、わからない.....」と言いました。

すみません、メキシコの人々ですが、私は彼を「マニャーナ」と呼びました。これは「明日」を意味します。彼は私を7時に迎えに来ることになっていて、彼は9時に来ます一常に約2、3時間遅れています。彼は私と同じように悪かった。そして、ここに彼がいました。彼はプレイヤーカードを配っていました、そして彼はそれらすべてと一緒に歩いていました、そしてビリーは彼がそれを売っていないことを確認するために彼を見てい

ました、それで...彼を見て、注意して歩きました。私はそうするために彼をそこに送りました。それで、彼はそれについてまともでした。

62 だから、私はプラットフォームに乗りました。前の晩、メキシコの老兄弟がやって来ました。そして、ラック全体が...その夜は古着でいっぱいになりました。かわいそうなメキシコ人、少し古い汚れた足、約80歳、石盲の、彼の手にある古い帽子は、ひもで縫い付けられ、その全体にほこりが付いています。そして、彼はスペイン語で何かを言ってそこに行っていました、そして私は彼を理解することができませんでした。それで、彼が見つけたとき、彼は私に近づこうとしていました...彼はポケットに手を伸ばし、ロザリオを持ってきて始めました...必要ありません。彼は盲目だったので、私はその老人を私に近づけました。

63 私は思った...あなたが知っている、あなたはその人の状態を感じなければならない、さもなければあなたは彼を決して助けないでしょう。あなたは彼らの苦しみに入る必要があります。そうしないと、冷静にそれが機能することはありません。あなたは自分自身を配置する必要があります...私は見て、私は思った、「かわいそうな老人。たぶん、このどこかに小さな子供たちの大きなギャングがいます。」

そして彼らの経済学は非常に貧弱です。そうです。たぶん、パンチョは週に30ペソを受け取り、彼はレンガの層です。もう1人は15ペソのペドロを手に入れました。彼はセクションハンドです。そして、彼はたくさんの子供たちを養っています。そして、どこかにアモエバレタスで作られた古い脂っこいトルティーヤと、彼らが捨てたもの。しかし、彼は自分の罪のために百万ドルの祭壇に行くためにグリースキャンドルを買うために多くを節約しなければなりません。ナンセンス! キリストは私たちの犠牲です。キリストがその人です。百万ドルの祭壇は必要ありません。心を開く必要があります。

64 それで、そこにいるその小さな老婆、ビリーは言いました...そして最初に、この老人について。靴を履いているかどうかを確かめるために足を上げました。そこに靴を履いて立っていました。彼はおそらくペアを持っていなかったでしょう。「自分の靴が彼に合うなら、彼にあげよう」と思いました。彼に私の肩を向けなさい。彼はずっと大きかったので、私は彼に私の服を与えることができませんでした。

そして私は彼の周りに腕を置きました。「もし私のパパが生きていたら、彼はそのくらいの年齢だっただろう」と私は思いました。そして私は「ああ、主なる神様!」と言いました。エスピノザ兄弟(彼はおそらくどこかにいます)、彼は祈りを決して解釈しません。そして私は「主なる神...」と祈りました。そして彼が「グローリア・ア・ディオス!」と叫ぶのを聞きました。そして彼は周りを見回した。彼は私よりよく見える。彼は見ることができました! そこで彼は叫びに行きました。

65 そして次の夜、古いショールとコート...そのようにプラットホームのいたるところに積み上げられました。そしてビリーは私に言った、「パパ、あなたはその女性をそこから遠ざけることはできない」。彼は「彼女は死んだ赤ん坊を持っている」と言いました。雨が降り注ぐと、彼らはそこに立っていました。その朝の9時以来、座る場所も、大きな場所も、座る場所もありません。お互いに寄りかかっているだけです。そして、これはその夜の約10時半で、その太陽と雨の中に立っていました(ああ、アメリカ、アメリカ!彼らが悔い改めない限り、いつの日かあなたは角の小さな端に来るでしょう。そうです。)、神を愛しています。その夜、私はメキシコシティで一度に約2万5千人がキリストに来るのを見ました。

66 それから私は...この小さな女性に気づき、そこで叫んでいます。案内係は彼女を止めようとしていました。彼女はその赤ちゃんを腕の下に突き刺し、彼らの足の間を走りました。彼らは彼女を抱きしめようとしてます。彼女は彼らの上に飛び乗って、彼らを乗り越え、引っ掻き、戦い、そこに立ち上がるためのすべてをしました。そして彼らは彼女を抑えて「起き上がれない」と言いました。

それで私はジャック・ムーア兄弟に言いました(彼が大会に出席しているかどうか疑問に思っていました)、私は言いました、「ジャック兄弟、あそこに行って彼女のために祈ってください。彼女は私を知りません。だから、その赤ちゃんのために祈ってください、そうすれば彼女は止まります。」

そして私は引き返しました。私はこんな感じで、目を向けました。そして、目の前の目の前で、歯のない浅黒い肌のメキシコ人の赤ちゃんが私にニヤリと笑っているのを見ました。ちよっと待った。私は後退しました。もう一度見ました。私は言いました「ちよっと待って! [パラドックス/逆説!]彼女をここに連れてきてください。」案内係がラインを開いた。

67 彼女はそこに上がって倒れ、「パドレ」と叫び始めました。

私は「ちよっと待って。起きなさい。」私は言いました。「天のお父様、それが何を意味するのかわかりま

せんが、この毛布の下には小さな死んだ赤ん坊がいます。彼らはそれが今朝9時に死んだと言いました。そして、この小さな女性の心は切望しています。それが彼女の赤ちゃんです。」

私はその幻に従って手を置いた。その頃、赤ちゃんは「わあ!」と言いました。そしてそれは叫び、叫び始めました—生き返ります! それは逆説でした! 私は言いました。「エスピノザ兄弟、それを書き留めないでください。医者に行って、赤ちゃんが死んだという署名された声明を受け取ってください。」そして彼はそうしました、ほら。パラドックス/逆説! 私はそれが今5回起こるのを見ました。5回、逆説!

68 処女からの懐妊は逆説でした。私はイエスがマリアの一部であったとは信じていません。それは彼の母親ではありませんでした。それは神がその目的のために使用した女性であり、彼の子供を産むための保育器でした。メアリーの場合...女性の種子、つまり彼女が卵であり、男性がヘモグロビンを持っている場合...そうであれば、医者...ほら、血...命は血の中にあるセル。

そして、雌鶏は卵を産むことができます。しかし、彼女が雄の鳥と一緒にいなかった場合、それは決して孵化しないでしょう。今、私はよくこれを言いました、そして私はそれをもう一度言います。春が来ています。鳥たちは皆巣を作ります。年老いた母鳥は巣に乗って卵をハッフルし、飢えて死にそうになるまで忠実にそこにとどまることができます。彼女はとても貧しくなり、巣から飛び降りることができなくなります。彼女が仲間と一緒にいなければ、それらの卵は決して孵化しません。

69 さて、兄弟よ、聖公会、メソジスト、バプテストには何の問題もありません。しかし、私たちは何を得ましたか? それが組織である限り(ペンテコステ派としましょう)、それらの人々が配偶者であるイエス・キリストに連絡していなければ、腐った卵でいっぱいの中しか得られません。彼らはすぐそこに横たわって腐ります。私は、PhD、LLD、ダブルLD、またはあなたが神学校でそれらに何を置いたとしても、それは世界だけのものであるかどうかは気にしません。私たちは生命の芽を見つけなければなりません! 神は永遠の命を語られました。「...男が生まれ変わることを除いて。」

あなたは何を得ましたか? あなたは彼ら、司教、そして他のすべてからディーコン(執事)を作ります。あなたは腐った卵の束しか手に入らなかった。唯一行うことは、巣をきれいにして最初からやり直すことです。そうです。私たちが始めるまで、それを行うことはできません。パラドックス(逆説)が欲しいですか? あなたは人生が欲しいですか? あなたはそれに生命をもたらさなければなりません。そうです。

70 マリア...その赤ちゃんの体(肉は卵から来ている)、そしてその赤ちゃんの体がマリアの肉だったとしたら、何ですか? それからマリアはある種の感覚を持たなければなりませんでした。神をどこに置いたか分かりますか? 神は卵と血球の両方を創造されました。そして、彼はユダヤ人ではありませんでした。彼は異邦人でもありませんでした。彼は神であり、罪深い肉の形をした神でした。それが「私には見えない...私の聖なる者に墮落を見せ、彼の魂を地獄に残さない」理由です。彼は、彼自身が創造した幕屋に入るための現れであり、神でした。イエスは聖書の中で母親を呼ばれたことは一度もありませんでした。彼は彼女の女性を呼んだ。母、女ではありません。

「あなたのお母さんは外であなたを探しています」と言いました。

彼は「私の母は誰ですか?」と言いました。彼の弟子たちを見て、「私の父の意志をするのは私の母です」と言いました。そうです。ご覧のとおり、それは完全な処女からの誕生であり、両側が処女からの懐妊でした。パラドックス(逆説)は説明できません。それを説明できるものは何もありません。

71 ここでしばらく前、私は山で狩りをしていました。フランス人のゲブレズ、G-e-v-r-e-zという名前の大きくて背の高い男がいました。私たちは戻ってきました、そして私はちょうど彼に会いました。そして彼は「あなたは何ですか?」と言いました。

私は「私は説教者です」と言いました。

彼は言った、「あなたはそれには頭が良すぎるように見えます。」

そして私は、「まあ、私は...それはただの意見です」と言いました。

そして彼は、「あなたはその赤ちゃんが処女懐妊だったと信じていると思います」と言いました。

私は「はい、そうです」と言いました。

彼は、「先生、それはすべての科学的規則に反しています」と言いました。

私は言いました「科学で神を証明することはできません。あなたは彼を信じなければなりません。あなたは神を証明しません。あなたはそれを受け入れます。あなたはそれを信じています。あなたがそれを証明できれば、それはもはや信仰ではありません。次に、それはあなたが説明できるものです。神を説明することはできません。」

それからもう少し遠くに乗って、彼は言いました、「私は信じていません、そして世界には私を信じさせることができるものは何もありません。」「ジョセフはその赤ちゃんの父親でした。」と言いました。

私は「神はその赤ん坊の父でした」と言いました。

「そんなことはない」と言った。

そして私は「ああ、ナンセンス」と言いました。

彼は言った、「ほら、ブラナムさん」。彼は、「トウモロコシを育てる前、木を育てる前、または何かをする前に、それができるようになる前に、男性と女性との実際の接触がなければなりません。」と言いました。「あなたはそれをするにはできません。実際の接触なしには再現できません。」

私は言いました「それではお聞きしたいのです あなたは私に、人は...(ダーウィンの倫理を教える)から来た、その人は小さなクラゲ、またはスポンジ、クラゲ、そしてロールアウトされたものである単一の細胞から来たと言いました、そして少し疣贅が成長し、腕が来るなど、すべてそのようになりました。」私は言いました、「それならあなたはそれが最初の人だったと主張します。」

彼は「私はそれを信じています」と言いました。

私は「私の信仰はそれほど強くはありません」と言いました。私は言いました「信じられませんでした。私はただ神がそれについて言われたことを信じています、見てください:彼は彼自身のイメージで人を作ったのです。」私は言いました「それではお聞きしたいのです もし...あなたはこの女性が赤ん坊を産むことができたかもしれないが、彼女は実際に男性と接触しなければならなかったことを認めるでしょう...」

彼は言いました「はい それはすべての科学的規則に反しています。」

私は「それでは、あなたに何かお聞きしたいのです」と言いました。(ご存知のように、ママはいつも私に「牛に十分なロープを与えれば、それはぶら下がるでしょう」と言いました。)そして私は言いました、「それではあなたに何かを聞きたいです。父親も母親もない最初の男はどこから来たのですか? それはどこから来るのでしょうか?」彼はまだ私に答えていません。それに対する答えはありません。神は最初の人を創造されました。神は創造主です。それは逆説です。

72 私は急がなければなりません、友達、とても急いで。ああ、私の! それらはどのように...いつもどこに行くのですか? 私はあなた方一人一人と100万年だけ滞在できる場所であなた方に会いたいです。これらについてお話しします。

73 通知してください。

ある時、普通の人であるサムソンという男がいました(先日、オーラル・ロバーツが彼について話しました)。私は彼よりもばかげているつもりです。彼はただの普通の人ではありませんでした。彼はほんの少し古いエビ、少しちっちゃい男でした。もし人が納屋のドアのような肩を持っていたら、彼がライオンを殺すのを見ても何の意味もありません。しかし、この小さな古い縮れ毛のエビ、7つの小さなカールが頭にぶら下がっていました...そして彼はここを歩いていた、ママの小さな男の子。そして、ここで彼は少し弱虫のように歩いていた。

そして、あなたが最初に知っていることは、千人のペリステーンが彼に駆け寄るということです。さて、もしあなたがフィリスティーンの衣服を見たことがあれば(私がそれを説明する時間があればいいのに)、しかしそのヘルメットは彼の頭の上に約1インチ半の厚さの真鍮です。さて、覚えておいてください、彼らは当時真鍮を焼き戻すことができましたが、今日はできません。ソロモンがかみそりを持っていたのは真鍮だったからです。さて、注目してください。真ちゅう製のヘルメット、そして彼の体全体は厚く包まれた真鍮でした、それで彼は鎧を着て動くことができました。彼らの千人は訓練を受けました。

そしてここで彼らはそこで主の僕に会いました—小さな縮れ毛のエビ、おそらく小さな上着を着ていました。しかし、主の御霊が彼に臨み、彼はラバの顎骨を手に取り、千人のペリス人を打ち倒しました。はい！

74 なぜ、兄弟、そのラバのその古い腐った顎骨...あなたはそれらの1つに大きな真鍮のヘルメットをぶつけたでしょう、なぜ、それは千個に飛び散ったでしょう。確かに。しかし、それは逆説でした。神はその古い顎骨の上にはいました。ハレルヤ！もし彼が死んだものに乗ることができれば、確かに彼は生きている私たちのものに乗ることができます。通知してください。逆説、それは確かにそうでした。そして、彼はあごの骨を取り、そしてヘルメットを叩き、千人のペリシテ人を粉砕しました。パラドックス(逆説)。

75 イエス様、彼がこの地上にいたとき、彼は水の上を歩きました。それを私に説明してください。科学的に人が水の上を歩く方法を教えてください。パラドックス。ある日、彼はビスケット5個と魚2個を取り、5000匹を食べました。彼はどのような原子を解き放ちましたか？さて、それは生きている魚でさえありませんでした。

彼がそのパンを割ったとき、ビスケットからそれを割った...彼がそれを配ったとき、彼が再び手を取り戻したとき、そこに別のビスケットがありました—すでに畑で小麦を育て、すでに調理されていました、すべてその中にグリースを塗り、事前に味付けします。

ここに魚がいました。彼はそれを壊し、もう一枚の調理済みの魚を……アーメン。ハレルヤ！

その要素は、私たちがみことばにとどまるならば、私たちに与えられます。そこにいてください。私たちはそれが起こるのを目の当たりにしていると信じています。みことばに忠実に生きなさい。あります。彼は魚を調理していた。それは逆説でした。

76 彼が教会を選びに行ったとき、司祭の代わりに漁師を選んだのは逆説でした。それは自然に反しています。彼は素晴らしい大きな教会を持っていたように見えます。すべての...たくさんの牧師たちが輝いて磨き上げられ、彼らの神学を知っていて、すべての博士号とすべてを手に入れました。それが彼が来るところです。しかし、彼は群れ全体を迂回して降りて、自分の名前すら署名できない漁師を何人か連れてきました。

聖書は、ペテロとヨハネは無知で無学であると言っています。それは彼が彼の教会のために得た人です。それは逆説です。確かに。はい、そうです。彼は男性の代わりに...司祭の代わりに漁師を選びました。

77 さて、ペンテコステの日になんかわかりました。彼がたくさんの未学習の人々を選び、ペンテコステの委員会で彼らをそこに送ったのは不思議です。神学校に行くのではなく、彼らが来るまで待つのです。高いところからの力に耐えました。その男ペテロとジョンと彼らが説教したいと思っていて、彼らが無知で無学だったとしたら、彼が言ったように見えます。「男の子、ここには素晴らしい学校があります。あなたは自分のABCを学ぶまで行きます。その後、文法学校に通います。それを通り抜けてください。次に、高校で4年間、大学で4年間、そして聖書学校で約4~5年間かかります。その後、外出できます。」

しかし、彼は言いました、「私があなたに父の約束を送るつもりであるエルサレムの町で待ってください。そして、あなたはわたしの証人となり[ルカ24:49]、エルサレム、ユダ、サマリア、そして地球の最果てまでわたしの証人となるでしょう。」それはまだ彼の要求事項なのです。

78 ご存知のように、私は異教徒、つまり異教徒の宗教、偶像についていくつかの経験があります(急いで行きます)。私はアフリカ、インドに行ったことがあります。私は彼らがそこに立っていたとき、ファイヤーウォーカーがそこに大きな古いイメージを持ち、そのような大きな目(ルビー)と耳に大きなルビーを持っているのを見ました。そして、どのようにそれらの貧しい人々...彼らは偽善者ではありません。

農民がそこにやって来て、彼らはその準備をします。司祭は彼らを祝福し、彼らに聖なる水を注ぎます、そして彼らは水でいっぱいその大きな周りにボールを持った大きな魚のフックを取り、彼らの肉を彼らでいっぱい引っ掛けて、偶像に犠牲を捧げます。それから彼らは...彼らを耳に入れ、口を縫い合わせ、そこに槍を立てます。彼らが嘘をついた場合は、鼻と口を合わせて引き下げます。そして、火の中を歩きます。幅4~5フィート、深さ30フィートの帯、時には30ヤードにわたって、その火の中を歩き、その準備をします...偶像のために。さて、偶像主義は悪いことです。

79 さて、これについて少し背景を説明しましょう。なぜなら、これからもう少しコメントをしてから、締めくくります。でもこれを作りたいです。ほら、それは...それは逆説になるでしょう。

異教徒、偶像崇拝者...さて、ここ、ここ南西部のインディアンは、偶像を崇拝していました。彼らは彼ら

が雨の神と呼ぶものを持っていました。それは泥のカメでした。彼らは彼が雨の中で、地球の中で生きていることを知っていました、そして彼らは雨の神がその泥のカメに来ると信じていました。さて、古い異教のローマでは、彼らは木星と多くの神々を持っていました。そして、彼らはそれらの神々が生きていると言います。そして彼らは戦争をしました。あなたは神話などを勉強しましたね。だからこれらの神々は...

80 彼らがそれをどのようにしたか、彼らは大きな大きな祭壇を持っていました、そしてこの像はその上に立っていました。そして崇拝者がやって来て、彼は司祭にろうそくの代金を払いました。そして彼らは...そして彼は神殿に降りました。時々、いくつかの神がいました。そして彼はそれを祭壇に置いたので、神は彼の正しいイメージへの道を見つけることができたと思います。そして彼らはそれをそこに置き、このろうそくに火をつけました。

それから礼拝者は行って手に入れました...司祭は果物を用意し、犠牲を払い、ワインを持ってきました。そして、彼は実際に偶像と交わりました。それから彼は偶像の前でひざまずきました。そして彼は、架空の神(彼が構築したイメージのように見えた)が来てその偶像に入り、その偶像を通して彼に話しかけるまで、そのような愚か者の中に横たわりました。それは偶像です。

架空の神—彼らが偶像を通して考えたこと—は、彼が彼の供物と彼の燃えるろうそくでこの神に催眠術をかけることができたことこの神に入れました。そして、彼の魂がそれととても絡み合ったとき...あなたはそれが悪魔がどこにあるか分かりますか？分かりますか？そして彼は神がそこを通して彼の良心に語り返したと思うでしょう、そしてそれは実際には彼にとって神でした。

81 さて、神は彼らに本当の神が何であるかを示すつもりでした。そして、ペンテコステの日に....彼らは10日間自分自身を蹂躪しました。そして、架空のものではありませんが、強烈な強風のような音が天から来て、彼らが座っていた家全体がそれでいっぱいになりました。そして、神は決して偶像を取られませんでした。彼は生きている人を連れて行き、聖霊のバプテスマによって彼自身をこの人に入れました。架空の神ではなく、架空のものでもありません。しかし、本物の人間の中の本物の神の現実。そして、この男は立ち上がり、神の働きをしました。

彼がそれをしたのは奇妙なことです。彼がそれについて何かを知っている賢い人を何人か連れて行かなかったのは奇妙なことです。彼らはそれを理解しようとしています。しかし、彼は無知な漁師をたくさん連れて行き、そこに彼らを置きました。そして彼らは10日と夜の間神の約束に身をかがめました。それから天の神が来て、それらの人々の中に住んでいました。

82 イエスは言われました、「しばらくすると、世は私を見ることができなくなります。それでも、あなたがたはわたしに会うでしょう。わたしはあなたの中にさえているからです。」ヨハネ14:12、彼は言った、「わたしを信じる者は、わたしがする業もしなければならぬ。私が父のもとに行くので、これ以上のことを彼はするでしょう。」それが彼がマルコ16章で「これらのしるしは信じる者に従う」と言った理由です。神の言葉によれば、それは神の前に身を置くことができる人の中に生きている神でした。そして神のことばは神に現されます。アーメン。それは逆説です。

83 人が聖霊のバプテスマを受けるのを見るたびに、それは逆説です。天の神が彼を通して話し、彼を通して働き、彼を通して生きるこの人の中で彼自身をどのように知らせるかです。それは逆説です。そして、私たちは神のイメージの中にいます、そして神は彼自身のイメージを取り、彼が作った彼自身のイメージのイメージに彼自身をもたらしました。パラドックス(逆説)。

84 神はかつて人の中に住んでいました、そして罪が彼を追い払ったのです。そして、神は彼自身の息子を殺し、そして神が戻って彼の民に再び住まわせました。はい。それは逆説です。彼がそれをする方法は奇妙なことです。教会...神は彼の教会をパラドックス(逆説)として選んだのです。洗練された学者の代わりに、そしてそれを教会、神学者にする代わりに、彼はそれをどのようにとったのか、彼は無知で学んでいない漁師をたくさん連れて行きました。そして、彼は学んだ大祭司カヤパにではなく、王国に鍵を与えます。彼は何をしましたか？彼はそれを無知な漁師に渡しました。すべての詳細を知っている人ではありません。彼はそれを彼の前にひれ伏し、彼を知っていた人に与えました。今、あなたは知っています、彼の本が命であることを知らないこと。しかし、彼を知ることは命です。そして、鍵はペテロに渡されました。逆説、彼はそれをするだろう、カヤパの代わりに、宗教の領域で最も賢い人。彼はそれをペテロに渡しました。

85 さて、あなたはパラドックスを信じますか？昔の薬剤師が私に言ったのは少し前のことです。彼は「ブラナム兄弟、うつ病のある日」と言いました。「息子と私はドラッグストアに座っていました。」そして、「ああ、大

変でした」と言いました。

そして言いました、「そこに来る女性は母親になることでした。彼女には満たすべき処方箋がありました。」そして、「私の息子は彼女、彼女、そして彼女の夫を待つために上がってきました。」と言いました。そして、「彼が処方箋を見たとき、彼は言いました。...彼女は言いました、「私にはこれを支払うお金がありません。」そして彼は言った、「すぐそこにあなたの...郡があなたのためにそれを手に入れる場所があります。」」

そして、「彼女と彼女の夫は、郡が処方箋を満たすかどうかを確かめるために、そっと外に出ようとしてきました。」と言いました。「何かが私を襲った。「その母親にさせないでください...」と言いました、「彼女はほとんど彼女の足で立つことができません、ましてやその処方箋が満たされるために何時間もそこに並んでいなければならないのです。」」

「息子よ、彼女に電話して、彼女を連れ戻して」と言いました。

86 「彼は行って彼女に電話し、彼女を連れ戻した」と言った。「私はそこに戻り、店にあることがわかっている最高の薬で処方箋を満たしました。」と言いました。そして、「私はそれを歩いて手に取り、その女性の手に置いた」と言いました。

彼は「ブラナム兄弟……」と言いました。私たちは一緒にモルトを飲みながら座っていました。老薬師であり、本物の神の人です。彼は言った、「あなたは何を知っていますか？」彼は、「私がこれを言うとき、あなたは私が狂っていると思うかもしれませんが」と言いました、「私がそれを彼女の手に乗せたとき、私は見ました。そこに立っていたのはイエス様でした。私はそれをイエスの手に渡したのです。」はい。パラドックス。

87 偉大な聖マーティン、彼は異教徒でした一彼の父はそうでした。彼は神に仕えたかったのです。当時フランスには、父親が軍人の場合、息子は年をとるまで仕えなければならないという法律がありました。よく聞いてください。そして、彼らが軍隊で彼を起草したとき、彼には召使いがいきました。そしてもちろん、すべての兵士には召使いがいきました。そして、使用人が自分のブーツを輝かせる代わりに、彼は使用人のブーツを輝かせました。彼は素晴らしい人でした。彼は神を愛していました。

何が起こったのですか？ ある夜、寒い冬の夜、風が吹き、人々はその厳しい冬に凍死しました。彼が門をくぐると、そこに古いお尻が横たわり、「誰か助けてください。誰かが私を助けてくれます。そして、彼を助けることができた人々が彼を通り過ぎました。

88 マーティンは彼が持っていたすべてを与えるでしょう。そして彼は見ました...兵士たちは岬、コートを着ていました。彼はコートが必要だった。彼は自分自身を凍らせたでしょう。それで彼はコートを脱ぎ、剣を取り、それを半分に分け、お尻をその一部で包みました。彼は残りを取った。人々は彼を笑った。「ケープの半分を着た、なんて変な格好の兵士でしょう。」

しかし、その夜、兵舎で彼は目を覚ました。そして彼が見たとき、その衣服に包まれてイエスが立っていました。彼の周りには天使が立っていました、そして彼は天使たちに「誰が私をこれに包んだか知っていますか？」と言いました。「マーティンは私をこれに包んだ」と言った。それからマーティンは、イエスが「私の小さな子供たちの中で最も小さな人たちにしたように、あなたは私にそれをした」と言ったとき、イエスが何を意味するのかを知っていました。彼がその古いお尻を包んだとき、彼はイエスを包みました、なぜならイエスはその古いお尻の中にいたからです。ですから、誰が通りかかっているのかわかりません。それは逆説でした。私は彼らを心から信じています。

89 もし私たちが今、神の前でへりくだったら、心から信じてください。...ここしばらく前に、偉大な知的な人がペンテコステ派の群れの前にやって来ました。彼はペンテコステ...知的スピーチをして、彼らがどこが間違っているのか、そしてこれやそのようなことすべてについて人々に話すつもりでした。そして、彼はそれをすべて持っていました...本当のスピーチ。しかし、彼は胸を出して歩いて行きました、そして「私、大きな男、非常に多くの学位を持っている」など。

そして彼はペンテコステ派の人々と話し始めました、そしてペンテコステ派の人々はそれを受け入れませんでした、ほら。それで彼は自分が敗北したのを見て、メモを折りたたんだ。知的スピーチについては何も言われていませんでしたが、舌で話すというペンテコステ派の現象が間違っていたと言おうとすると、彼らが話していたペンテコステ派の奇跡は間違っていました。それで、彼は教科書を取り、プラットホームから降りるまで、とても屈辱的でした。

そこには年老いた聖人が座っていました。彼は言いました「分かりますか もしその男が彼が降りてきた方法で上がっていたとしたら、彼はおそらく彼が上がった方法で降りていただろう。」だから、それはほぼ正しいです、見てください。ほら、謙遜で主の前でへりくだること…。

90 それは本当に逆説です。神は逆説です。ビジョンは逆説です。それらを説明することはできません。神がどのようにしてあったこと、そしてこれから来ることを示すことができるかは、私たちの研究を超えています。何百年も前にさかのぼる古い預言者のビジョンは、今日でも起こっているのを私たちは見えています。それは逆説です。

アンデレが行ってペテロを手に入れたとき、それは逆説でした。彼の名前は当時シモンでした。彼をイエスの前に連れて来て、彼に言いました、「ご存知のように、私たちのパパは、本当の救世主が来る前にあらゆる種類の主義が起こっていると私たちに言いました。しかし、聖書によれば、彼はメシアは預言者になるべきだと私たちに告げました。「あなたの神、主は私に例えられる預言者を立てるでしょう。」さて、救世主は預言者になるでしょう。」ユダヤ人は皆それを信じていました。

91 聖書は次のように述べています。「もしあなたの中に霊的または預言者である人がいるなら、私、主は幻の中で彼に自分自身を知らせてくださいます。そして、彼の言うことが実現したら、彼の言うことを聞いてください。」そうです。

それで、アンデレがペテロをそこに連れて行き、彼がペテロを見回したとき、イエスはそうして、「あなたの名前はシモン、あなたの父はヨナです」と言いました。ペテロはそれがパラドックス(逆説)であり、神がそうであることをその時知っていました。..絶対に彼と彼の古い父親を知っていた唯一の人は神でなければならぬでしょう。

92 ピリポが降りてナタナエルを手に入れ、ナタナエルをイエスの前に連れ戻したとき、彼はイエスの前に来ました、そしてイエスは「罪のないイスラエル人を見よ」と言われ、それが彼を気絶させました。

彼は言った、「ラビ、どうやって私を知ったの？」

聞いてください!「あなたが木の下にいるときにピリポがあなたを呼ぶ前に、私はあなたを見ました。」なんて目だ! 山の周り15マイル。彼は山を通して、時間をかけて見、そして木の下でピリポを見ました。

93 シカルの井戸の女性がそこに出来たとき、おそらく水を手に入れるために美しい若い女性でした。多分...まともな女性の残りがなくなったときに彼女は出なければならなかった。イエスは座っていました...このような少しパノラマのようなもの。そして、彼女は言いました...

彼は彼女に言った、「女よ、私に飲み物を持ってきてください」。

彼女は言いました。「そのような習慣はありません。ここには分離があります。あなたがたサマリア人、私たちユダヤ人、私たちはお互いに何の関係もありません。サマリアの女である私にそのような質問をするのは正しくありません。」

彼は言った、「しかし、あなたが誰と話しているのか知っているなら、あなたは私に飲み物を頼むでしょう。」

彼女は井戸、それがどれほど深いか、そして父親が言ったことなどについて話しに行きました。何が起こったのですか? 数分で彼女は言いました...

彼は彼女の問題を見つけた。彼は言った、「あなたの夫を連れて行き、ここに来なさい」。

彼女は「私には夫がいません」と言いました。

「あなたは真実を言った。あなたには5人の夫がいます... 5人がいました。そして、あなたが今一緒に住んでいるのはあなたの夫ではありません。」

94 彼女は何と言いましたか? 聞いてください。彼がユダヤ人の前にそれをしたとき、ユダヤ人は彼が彼らの心を読んでいると言いました。彼はベルゼバブ、占い師、悪魔でした。しかし、この女性は言いました、「先生、私はあなたが預言者だと思います。メシアが来るとき、彼はこれらのことをするでしょう。」それは逆説でしたね。「私たちはあなたが預言者でなければならぬことを知っています。メシアは彼が来るときにこれを行います。しかし、あなたは誰ですか?」

彼は言った、「私はあなたに話しかける彼です。」

彼女はそれが神であることを知っていました。彼女はそれが救世主のしるしであることを知っていました。それで彼女は急いで街に行き、言いました。「私の悩みを教えてくれた男に会いに来てください。それはまさに救世主ではありませんか？」そして、町の人々は女性の言ったことをイエスを信じていました。

さて。その時パラドックス(逆説)を行ったのと同じ神が今パラドックス(逆説)を作ることができると私は信じています。信じますか？アーメン。聖書は、「イエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わることがない」と言っています。もう少し我慢してください。

95 彼は世を去る前に、「ソドムの時代と同じように、人の子の来臨の時もそうなるでしょう」と言われました。

ソドム....覚えておいてください、アブラハムの子孫は....アブラハムがやって来て、神のこれらすべてのものを見ました。しかし、最後のビジョン、生ぬるい世界が破壊される直前にアブラハムが最後に見たもの...さて、私がいつも言っているように、不信者、偽信者、信者の3つのクラスの人々がいることを覚えておいてください。それらはすべて立証されています。彼らは皆、そこで立証されました。今日の世界のようなソドム人。彼らの間で生ぬるい信者が、彼らの泥の中に住んでいます。そして、選ばれた教会であるアブラハムが呼びかけ、脇に置きました。

96 天使たちが天から降りてきました。彼らのうちの2人は降りてソドムで説教しました。彼らは奇跡をしませんでした。彼らはある夜彼らを盲目にしました。福音を宣べ伝えることは不信者を盲目にします。そこにいるソドム人の中にいる現代のビリー・グラハムが横になっています。ビリー・グラハムは神の人だと思います。そして彼は悔い改めのメッセージを説教し、「このソドムから抜け出せ!」と言っています。それが彼らが聞いたメッセージでした。

しかし、覚えておいてください、この一人の天使はそこに降りませんでした。しかし、教会に送られたもう一人の天使は、肉を食べ、牛乳を飲み、テントに背を向けて座っていました。彼の名前はアブラハムと呼ばれ、数日神から与えられたばかりでした。その前に、そしてサラも同じように。「サラ、あなたの妻はどこですか?」と言いました。

「彼女はあなたの後ろのテントにいます。」

彼は、「私は人生の時間に応じてあなたを訪ねるつもりです」と言いました。

そしてサラは笑った。言った、「私? 老婆は私の主を喜んでいますか?」

彼は何と言いましたか? 「なぜサラは笑ったのですか?」そしてサラは出てきてそれを否定しようとした。

なに? 彼は彼女がそこで何をしていたか知っていました。それはイエスがしたのと同じことです。彼は彼らの考えを認識しました。なぜですか? 彼はみことばでした。ヘブライ人への手紙4章は、「神の言葉は両刃の剣よりも鋭く、心と意思の思考を見分けることができる」と述べています。みことば。イエスはみことばでした。「初めにみことばがあり、みことばは神と共にありました...みことばは肉体にされ、私たちの間に宿りました。」さて、「もしあなたがたがわたしの内にあり、わたしの言葉があなたの内にあるなら.....」それはどうですか? 神は嘘をつきましたか? 彼は嘘をつかない。彼は嘘をつくことはできません—彼は神です。信じますか? 私はそれを信じています。ちょっと頭を下げましょう。神が憐れみ深くなりますように。

97 (ちょっと待ってください。最初のパラドックス(逆説)はあなたが救われた時でした。次のパラドックス(逆説)は、彼があなたに聖霊を与えた時でした。さて、あなたに何か質問させてください。イエス・キリストが昨日も今日もいつまでも変わることがないのです.....ジョン・ディリンジャーの霊が私の中にあると言ったら、あなたは私が銃を持っていること、無法者であることを予測できるでしょう。画家の霊が私の中にあると言ったら、壁のように筆を撮って絵を描くことを期待するでしょう。そして、私があなたにキリストの霊が私の中にあると言うなら、私はキリストの働きをします。それはまさに彼が言ったことです。あなたはそれを信じますか? あなたがそれを信じるなら、それを疑わないでください、神はそれを明らかにしてください。

98 さて、天のお父様、私は長々と話しました。そして、あなたは神です。今、私にできる唯一のことは、父よ、話すことです。あなたはそれを明らかにし、それを真実にしなければならない人です。そして、父なる神様、あなたの御子の御名である主イエスを通して、この特権を私たちに与えてくださるように祈ります。これ

らの人々が知っているように、私たちが望むものを私たちに与えてください。荒々しく、固く、引き裂かれていても、教会を円滑に運営し続けるために、悪意ではなく愛をもってあなたに定められています。

99 聖書は、教会を秩序正しく保つために、教会を正すための最初の使徒、預言者、教師、牧師が私たちに与えられていると言っています。時々私たちの牧師は私たちを整えるものを私たちに話します。しかし、神はみことばを持った人によってそれを立証し、それを証明します。そして、あなたはまだ神です。そして、私はあなたが今晚あなたが神であること、そして私があなたの命令でしたこれらのことを知らせてくれることを祈ります。私が自分の中でしたのではなく、聖霊が導いていたからです。憐れみを祈ります。イエス・キリストの御名によって、あなたがこれらの人々の要求を叶えてくださるようにと祈ります。

100 さあ、ちょっと頭を下げ、信仰を持って祈ってください。もしあなたが信じ、疑うことなく、ただ心から信じ、神が非常に豊富に行われると信じるなら、私は神がご自身を知らされると信じています。

私の知る限り、この建物にいる人は知りません。私が説教している間、フレッド・ソスマン兄弟が「アーメン」と言っているのを聞きました。それ以外では...私はプラットホームを数えません、なぜなら私はここにいる男性の何人かを知っているからです。しかし、聴衆の中で...しかし、もしイエス・キリストが...彼が生きていて、死からよみがえり、そしてあなた方がそこに必要を持っているなら、彼はそれを供給するためにここにあります。あなたはそれを信じますか？ただ祈り続けなさい。「もしあなたが信じることができるなら……」

101 さて、ここで私の会議に一度も参加したことがない人は何人いますか？手を挙げてみましょう。あなた方の多く。私は他の人と同じように人です。しかし、私はイエス・キリストを信じ、彼が死からよみがえられたと信じています。私は彼が神であると信じています。彼は今、聖霊の形で私たちの中の神です。そして彼は言われた、「わたしがする業はあなたもするであろう」。さて、それについて話すことは一つのことですが、彼がそれをするとは別のことです。「あなたが信じることができれば、すべてのことが可能です。」

さて、ちょっと頭を上げてほしいです。建物には何人の病人がいますか？手を挙げてください。あなたが祈ることができる誰かが病気になっている人は何人いますか？手を挙げてください—罪人、それが何であれ。

102 さて、イエスの衣服の境界に一度触れた小さな女性がいて、完全に完全にされました。彼は通りかかった、そしてすべての人々は彼に触れていた、そして彼は言った...この小さな女性はすり抜けて彼に触れ、彼の衣服に触れた。彼は振り向いて彼女に言いました...「誰かが私に触れた」と言いました。

みんな...ペテロは彼を叱責しました。「ああ、あなたはそのようなことを知っています...」と彼は言いました、「群衆全体があなたに触れています。どうすれば...誰があなたに触れたかをどうやって知ることができましたか？それらのすべてがあなたに触れています。誰が触れたのか……」

しかし、彼は言いました。「しかし、私は美德(力)がなくなっていると感じています。弱くなった。」そして、彼に触れた小さな女性...彼は彼女を見つけるまで聴衆の中を見回しました。そして、彼がそうしたとき、彼は彼女に彼女の問題が何であるかを話しました、そして、彼女の信仰は彼女を癒しました。

103 同じ神が生きていますか？もし彼が今日来て、同じことをするなら、それはあなたの信仰を助けるでしょうか？あなたのビジネスマンはどうですか？分かりますか？信じますか？私のために祈ってくださいませんか？友よ、これはよくわかりません。私はこのような会議は一度もありませんでした...このビジネスマンの間で。私は信頼しています。注意してください。祈ってください。

さて、みことば...みことば...もし私が真実を語ったなら、そして神がその真実を立証するなら、神は私たちにしるしと不思議を見せてくださいます。彼はそれを聖書に、聖書が言っている通りに見せます。それはそのようなしるしと不思議でなければなりません。あなたはそれを信じますか？

104 もし彼が少なくとも...聴衆の中に病気の人、困っている人、または何かをしている人が2、3人いるなら、あなたがただ祈るなら...今見てください。もしあなたが神に目を向けてこう言うなら、「主イエス様、ブラナム兄弟は私を知りません。彼は私について何も知りません。しかし、彼は宣言をしました、そして私は彼が聖書からそれをあなたがまだ生きていと説明しているのを聞いたことがあります。そして、十字架につけられる前と同じように、あなたが私たちに何かを見せてくれるようにと彼が祈っているのを聞きました。したがって、私たちは...私たちが持っていると思っている偉大な聖霊、それ自体が神であることを証明します。」そうですか？—私たちの間でそれを証明してください。

今、あなたは祈り、そして今信じるだけです。そして、「主...」と言います。さて、聖書はこれを言っていますか？ ミニスター、これを信じるすべての説教者は見てください。イエス・キリストは現在大祭司であり、神の威厳の右手に座っています。そうですか？ 私たちの弱さを思いやる事が出来る大祭司ですね。それが新約聖書の教義であることを知っている人はどれくらいいますか？ 新約聖書の教義。大丈夫です。

105 では、もしあなたが彼に触れたとしたら、その大祭司はどのように行動するのでしょうか？ もし彼が同じなら、彼は彼に触れたその女性のように同じよう行動するでしょう。

あなたは、「もし私がそこにいたら、彼に触れていただろう」と言います。

あなたは今彼に触れることができます。聖書はそう言っています、そしてそれが私が信じていることです、聖書です。あなたはそれを信じています...心から。疑わないでください。建物のどこでも。

さあ、本当に敬虔になりましょう。敬虔なのと同じように...私は神がそれをするだろうとは言いません。わかりません。主の天使のその絵を見た人は何人いますか？ ああ、確かに。わかりました、ほら。今日の午後のメモにそれがありませんでしたが、その時ではありませんでした。

106 ただ祈ってください。

さて、主よ、これは...あなたがそれを望むなら、主...私にあなたを誘惑させないでください。父よ、私は決して神の誘惑になりたくありません。しかし、父なる神様、もしそれがあなたを賛美するなら、私が彼らに真実を語ったことを人々に知らせてください。私が彼らに真実を話したと話してください。主よ、それを認めてください。私はあなたのことを私が知っている中で最もよく話しました、あなたの言葉。それが御言葉です。主よ、それがどこに行ったのか、どのようにそれがなのかに関わらず、私はそれを正しく保ちました...何であれ、私はみことばにとどまりました。さて、父よ、私はあなたに祈ります、私が真実を語ったことを話してください。父よ、イエスの御名によってそれを立証してください。

107 「主イエス様、私はそれを信じています。私はそれを信じています。」わからない、友達。それは今、主次第です、見てください。どういうわけか、私はそれを感じる事ができません。そして、私はこのマイクのようなものです。何かが私を通して話すことなく、完璧なミュートです。しかし、それは贈り物です。神の前でリラックスする方法であり、神は私に幻を見せてくれます。私がそれらのパラドックス(逆説)に取り掛かったとき、彼がそれをするだろうと私は信じています。しかし、多分彼はそれをしたくないのでしょう。もしそうなら、私はそれを助けることはできません。私はただ待つ、彼の言うことを見なければなりません。

本当に静かに、みんなが祈っています。私は聴衆全体を見ているだけです。[聴衆の中の男が舌で話します。]まだ小さな声、敬虔な態度を保ちましょう。大丈夫です。頭を上げることができます。彼はここにいます。今、私はどんな不信者にも挑戦します:今話すか、永遠にあなたの平和を保ちます。あなたはただそれを信じるだけです...今何でも、神を求め、神がそれが真実であると答えないかどうか見てください。[ある女性が異言で話し、解釈します。]

108 本当に敬虔になって下さい。

頭を向けてほしい。ここに座っている小さな女性は、喉の気管支炎に苦しんでいます。彼女はフラッグスタッフの出身です。あなたが心から信じるなら、あなたはあなたが求めるものを持つことができます。信じますか、姉妹？ 立ち上がって、癒しを受け入れてください。さて、彼女の祈りを繰り返しましょう。彼女は言いました、「主よ、私はとても苦しんでいます。ブラナム兄弟に私に話させてください。」もしそういうことがあったら手を振ってください...その時あなたは私にあなたに電話するように祈っていました。私にあなたに電話したとき、あなたはそのため祈っていました。そうですか？ それが真実なら、このように手を振ってください。私たちはお互いに見知らぬ人ですか？ もう一度手を振ってください。私はあなたを知りません。それが本当なら、もう一度手を振ってください。大丈夫です。彼女は何に触れましたか？

109 このすぐ上に座っている女性が、癌にかかっている友人のために祈っています。心から信じますか？ 神はあなたの祈りに答えてくださいます。人、人、非常に、非常に病気の人を見てください。あなたが心からそれを信じるなら(私は幻を調べています)、神はあなたを祝福します、あなたはそれを持つことができます。私はその女性を知りません。彼女に会ったことはない。もしそうなら...ここに座っている女性、私は彼女を見えています。あります。「主イエス様、これをさせてください...」と祈ってそこに座っていませんでしたか？ 神はあなたを祝福します。

誰かが祈っています。ここに、ここに座っている人がいます。あの光が見えませんか？ この真下に座っている白髪の小さな女性の真上。はい、手を挙げた女性。彼女は糖尿病を患っています。彼女はこの原住民ではありません。彼女は山岳地帯、スイス出身です。スイスからのあなたのグループ全体がそこにいます。そうです。信じてください、そうすれば家に戻って元気になることができます。信じますか？

110 ここに戻って、ここにいる皆さん、ここに座っている女性がここに座っています。私は私の人生で彼女に会ったことはありません。しかし、彼女は喉の問題、目の問題に苦しんでおり、ここに座って私を見ています。彼女は女性の説教者です。立ち上がって、それを受け入れてください、ご婦人。元気になりなさい。私はその女性を知りません。私の人生で彼女に会ったことはありません。

あなたは今自分の罪を隠そうとします。ここに男がいます。彼は私の意見を伝えてきました。そうです、先生。あなたの職業は教師です。そして、あなたはあなたが疑問に思っている精神的な問題を抱えています。もしそうなら、手を挙げてください。それらはすべて解決されます。あなたは私を神の預言者として受け入れます。私はあなたに真実を言っています。このように主は言われます。

111 信じますか？

ここに座っている女性がいます。彼女は胸の調子が悪いので苦しんでいます。彼女は3回の手術を受けました。彼女はそれを逃しています。神は私を助けてくださいます。アレクサンドラさん、主イエスの御名によってあなたの癒しを受けてください。それがあなたの名前であり、私たちが見知らぬ人である場合は、あなたの足元に立ってください。そうであれば、立ち上がってください。私は私の人生でその女性を見たことはありません。

信じますか？ それがかつて生きていたイエスと同じでないなら、私は自分が男だとは知りません。信じますか？ 彼を受け入れなさい。

ここに、ここに座っている女性がいます。彼女を知らない、彼女を見たことがない。彼女は看護師で、患者のために祈っています。精神障害を伴う患者の苦しみ。私たちはお互いに見知らぬ人ですよ？ 神があなたが誰であるかを教えてくれるなら、それはあなたを助けますか？ それは聴衆を助けるのでしょうか？ これが私の手です。私は私の人生でその女性を見たことはありません。私たちが見知らぬ人なら、手を挙げてください、ご婦人。あなたはブランドン夫人です。主がこう仰せになられる。

112 みなさん、信じますか？ それは逆説ですか？ なぜ、彼はまだ神です。聖霊は今この辺りにいます。信じますか？ さて、私が言った言葉は本当です。神はそれを確認されました。

さて、あなたは心から神を信じますか？ 次に、お互いに手を置きます。聖霊のバプテスマを受けるために祈り始めてください。どうしてあなたは今よりもイエス・キリストに近づくことができるでしょうか？ お互いに手を置いて、自分の教会でのやり方で神が聖霊のバプテスマで満たされるように祈ってください。そうすれば、今まで見たことのないようなパラドックスが見られます。信じてください。神はあなたに本当のパラドックスを示してくださいます。

ああ、主なる神よ、あなたのしもべのこの祈りを聞いてください。そして悪魔がイエス・キリストの力と復活を通して、今この聴衆を解き放ちますように。アーメン。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7